

阿賀野川河口の花火(昭和30年代、提供:松浜印刷所 寺山晃太氏)

# 人々が行き交ったあの頃の阿賀野川

横越鮭の地曳網漁(昭和30年代、提供:日本料理本徳)

～大河と共に生きてきた松浜・横越～

第9回 **松浜会場** 新潟市北地区公民館

平成25年2月17日(日)10時～14時

第10回 **横越会場** 老人福祉センター横雲荘

平成25年2月24日(日)10時～14時

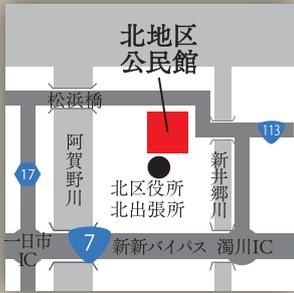
参加費:各会場1,000円(昼食代実費) 定員:各会場40名

◀ 申込方法など詳しくは裏面をご覧ください。

<主催> 新潟県、阿賀野川エコミュージアム構想推進協議会  
<共催> 新潟市、新潟市北地区公民館 <後援> 五泉市、阿賀野市、阿賀町  
<企画> 一般社団法人あがのがわ環境学会 (TEL:0250-68-5424)

かつて大河と街道が交差する要衝<sup>ようしょう</sup>として、人々が賑やかに行き交った阿賀野川下流域の松浜・横越。戦後も発展を続ける中、新潟水俣病が表面化した昭和40年代を境に、地域社会は急速に変容を遂げていく。

流域の過去の光と影を知る、流域の今の強みを知る…流域の未来を考えるために。



## ■松浜会場 2/17

### 新潟市北地区公民館

(住所:新潟市北地区松浜1-7-1)  
TEL: 025-387-1761

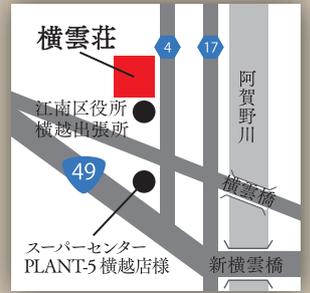
途中、バスで会場を移動します。  
→ 昼食から「旅館・割烹しかい」  
(※イベント終了後、最初の会場に戻ります)

## ■横越会場 2/24

### 老人福祉センター横雲荘

(住所:新潟市江南区横越中央1-1-2)  
TEL: 025-385-4321

途中、バスで会場を移動します。  
→ 昼食から「すまいる美里」  
(※イベント終了後、最初の会場に戻ります)



## 午前 10:00 ~ 11:30 懐かしい写真と流域の紙芝居 ~ 地域の識者と共に振り返る

写真提供:松浜印刷所 寺山晃太氏



松浜の市  
イワシ豊漁

地元識者: 平田敬正氏 (北地区歴史文化研究会会長) / 木村廣衛氏 (松浜地区コミュニティ協議会地元学部長)



紙芝居「阿賀野川物語」も上演!

各地域の昔懐かしい写真を、地元の識者の方々と共に振り返ることで、地域の歴史を見つめ直し、その光と影について考えます。

地元識者: ※現在、調整中



エクスカー

写真提供:中村善一氏

横雲橋(木製)

旧役場附近

## 昼食 11:30 ~ 12:40 流域の郷土食が集う「豪華な粗食」~ 地元ブランド産品をメインに

### 松浜「旅館・割烹しかい」

- ぬかイワシの湯漬け
- ヤツメウナギの味噌汁
- 泥漬け ●山菜料理など予定



地元ブランド産品をメインに、上・中流域の稀少な郷土食も加わった「豪華な粗食」を皆で味わい、流域の魅力を見つめます。



※写真は過去に提供した料理の一例です。

### 横越「すまいる美里」

- 横越鮭ののっぺい汁
- 川蟹の蒸しかまどご飯
- 泥漬け ●山菜料理など予定



※当日、食材の入手が困難となり、提供する料理が急きょ変更になる場合がございますが、あらかじめご了承ください。「豪華な粗食」は[一社]あがのがわ環境学舎の登録商標です。

<昼食代実費 1,000 円>

<昼食代実費 1,000 円>

## 午後 12:40 ~ 13:40 阿賀野川の達人・交流ロバダン(炉端談議) ~ “漁師”と“船頭”の語り

### 松浜の漁



写真提供:松浜印刷所 寺山晃太氏

### 松浜のイワシ漁、棒手振り

かつてイワシの豊漁で賑わった松浜、流域で海魚を売り歩いていた棒手振りの女衆…公害が発生した時代と軌を一にして衰退した漁業と渡船の達人が語り合います。

松浜ゲスト 木村勲氏 (松浜内水面漁業協同組合長)

### 上流の渡船



### 明治天皇に献上・横越鮭

かつて明治天皇に献上されるブランド鮭が獲れた横越の地曳網漁も昭和30年代に姿を消しました。昔をよく知る地元の元漁師と、鮭釣漁が得意だった元船頭が語り合います。

共通ゲスト 【聞き手】  
立川小三郎氏 (旧三川村五十島・元船頭)  
里村洋子氏 (農林文学会会員)  
森田克彦氏 (咲花温泉観光協会会長)

### 横越の漁



写真提供:日本料理本徳

横越ゲスト 市村正氏 (横越鮭の地曳網漁元漁師)

### ●申込方法

下記必要事項をご記入の上、FAX・メール・郵送・お電話にてお申込みください。各会場とも定員は40名、先着順です。定員を超えた場合は、ご連絡いたします。

### ●申込期限

松浜会場 2/14(木)  
横越会場 2/21(木)

### ●お問合せ・お申込み先

一般社団法人あがのがわ環境学舎  
〒959-2221 阿賀野市保田3866番地1  
TEL&FAX: 0250-68-5424  
E-mail: aganogawa@niigata.email.ne.jp

### ●流域再生とは?

新潟水俣病の発生を境に失われ始めた「人と人の絆」「人と自然の関係」を再び紡ぎ直していくために、平成19年から官民協働で展開する「公害に向き合い乗り越えるための流域づくり」

### 参加申込書



### 地域再発見講座(第9・10回)

※いただいた個人情報は、流域再生事業の実施を目的とした用途以外に使用することはありません。

ふりがな お名前	〒	ご住所	お電話
ご所属 (※あれば)	参加会場	※参加希望の会場名を○で囲んでください。両会場とも参加希望の場合、( )内に第一希望、第二希望の別を記入願います。 松浜会場 ( ) / 横越会場 ( )	